米国におけるカード情報流出に関する報道について

6月18日、新聞等で「米クレジット大手マスターカード・インターナショナルが、カード決済のデータ処理を委託している会社から約4,000万件のクレジットカード情報が流出する危険にさらされた可能性があると発表した」と報じられました。

現在、バンクカード会員の皆様のクレジットカード情報が、今回流出した可能性のある情報に含まれているかどうか、マスターカード・インターナショナルおよびビザ・インターナショナルと連携しながら確認作業を行っており、不正使用の懸念がある場合には、直ちにお客様へご連絡をさせていただき、今後の対応についてご相談させていただきます。

バンクカードでは、24時間365日体制で、クレジットカードの利用をモニタリングし、不正使用を早期に発見する体制を整えておりますが、万が一、本件により不正使用被害が発生した場合、お客様には一切ご負担をおかけすることはありません。

なお、日本国内の加盟店でのみご利用されているお客様については、今回のクレジットカード情報流出のご心配はありません。

本件に関するお問い合わせは、但馬銀行 消費者ローン部 0796 - 26 - 3104 にて受け賜ります。

以上